

令和2年度第1回花巻市東和地域協議会 会議録

1 会議の日時及び場所

(1) 日時 令和2年7月21日(火) 午後2時～午後4時05分

(2) 場所 東和総合支所1階 第1会議室

2 出席委員(出席11名、欠席4名)

区分	団体等	氏名	出欠
第1号委員 公共的団体から 推薦された者	東和地域区長会会長	平野 榮一	出
	東和地域区長会副会長	赤坂 謙	出
	土沢地区地域づくり会議代表	新田 繁夫	出
	田瀬地域コミュニティ会議会長	菅原 勇一	出
	花巻商工会議所東和支部会長	菊池 忠彦	欠
	東和町体育協会会長	小原 順	出
	花巻市社会福祉協議会東和支部	小原 茂明	出
	花巻農業協同組合女性部 花巻地域支部東和支部長	下坂 誓子	出
第2号委員 学識経験を有す る者	土澤アートクラフトフェア実行委員会	武政 文彦	欠
	東和棚田のんびり RUN 実行委員会委員	川村 智子	欠
	東和地域民生委員児童委員協議会	小原 千賀子	出
	東和地域教育振興運動実践協議会会長	松葉 孝博	出
	花巻農業女子プロジェクト会長	小原 喜代美	出
	東和学童クラブ指導員	小原 さおり	欠
第3号委員 公募委員		平野 悠広	出

3 市側出席者

- 総合政策部秘書政策課(4名)
久保田部長、富澤課長、赤坂課長補佐、瀬川係長
- 財務部契約管財課(5名)
松田部長、古川課長、瀬川課長補佐、菅原主査、藤原主査
- 東和総合支所(6名)
小原支所長、地域振興課中村課長、市民サービス課菊池課長、及川支援監、三浦課長補佐、高橋主任主査兼地域づくり係長

4 傍聴者 (1名)

5 議題

(1) 審議事項

- ・花巻市まちづくり総合計画第3期中期プランの策定について
- ・花巻市公共施設マネジメント計画【実施計画編】について

6 議事の概要

委員への委嘱状交付

(1) 開会 (三浦地域振興課課長補佐)

本会議の成立報告 (花巻市地域自治区設置条例第9条第2項)

(2) 挨拶 (小原支所長)

(3) 委員紹介

(4) 地域自治区及び東和地域協議会の概要説明 (中村課長)

(5) 議題 会長及び副会長の選任について

(6) 諮問 議長 (松葉会長) が進行

- ・花巻市まちづくり総合計画第3期中期プランの策定について
- ・花巻市公共施設マネジメント計画【実施計画編】について

(7) その他 (案件なし)

(8) 閉会 (三浦地域振興課課長補佐)

※会議での主な発言内容は、以下のとおり

1 開会 (司会：三浦地域振興課課長補佐)

小原総合支所長から委嘱状を交付いたします。

(出席委員へ小原支所長から委嘱状交付)

ただいまから、花巻市東和地域協議会を開会いたします。

本日の会議は、委員の過半数の御出席をいただいておりますので、花巻市地域自治区設置条例第9条第2項の規定により、会議は成立しましたことをご報告申し上げます。

なお、本協議会の会議につきましては、花巻市審議会等の公開に関する指針に基づき会議を公開しておりますのでご了承願います。

また、新型コロナウイルス感染症対策としてお互いに席の距離をとっておりますこと、会議中に換気を行うこともありますことをご理解願います。

2 あいさつ（小原支所長挨拶）

皆様ご苦勞さまでございます。

開会に当たりましては、本来であれば会長さんからご挨拶をいただくところでございますけれども、本日が就任して初めての委員会でございますので、この後、会長副会長さんの選出をお願いすることになります。

恐縮ですけれども、開会に当たりまして私から一言ご挨拶を申し上げます。

皆様方には、まず今、協議会の委員の引き受けていただきましたことにつきまして感謝を申し上げます。

委員の皆様には、市政運営に対しましてご協力をいただいておりますことに感謝を申し上げます。

平成18年1月に旧花巻市、大迫町、石鳥谷町、東和町が合併し、その際に旧3町に地域協議会を、旧花巻市に花巻地域自治推進委員会の設置を決定しております。

地方分権の推進によりまして、地方自治体は自己決定と自己責任のもと、地域の皆様のニーズに対応することが求められております。

また、一定の区域を参考としまして、住民自治の強化や行政と住民の協働の推進が重要となっております。

花巻市においては、重要な計画行動策定に当たって、本議会や地域協議会からの答申が意見を市政に反映させていくこととしております。

本日は、花巻まちづくり総合計画第3期中期プラン、花巻市公共施設マネジメント計画の実施計画部分を審議いただきます。

どちらも重要な計画でございますので、その分資料が大変多くなってございます。

市政に大きく影響がある計画でございますので、何とぞよろしくご審議をお願い申し上げます。

本協議会に対しまして、ご協力をいただきましたことにつきまして、改めて感謝を申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

本日はよろしくどうぞお願いいたします。

（司会）

本日の会議に出席しております職員を紹介します。出席者を司会が紹介。

3 委員紹介

中村地域振興課長が別添資料により説明

4 地域自治区及び東和地域協議会の概要説明

中村地域振興課長が別添資料により説明

5 議題

（1）会長及び副会長の選任について

中村課長（仮議長）

会長が選任されるまで、中村地域振興課長が仮議長として進めさせていただきますのでよろしくお願ひいたします。

花巻市設置条例第7条第1項の規定によりまして、会長副会長は委員の互選ということで、決定することとなっておりますので、皆様方のご意見等いただきながら、決定してまいりたいと思います。

まずは会長でございますけども、どのような方法で決めればよろしいか皆様方のご意見をいただきたいと思ひます。

（委員から「推薦」という声あり）

推薦という声が出ておりますけれども、いかがでしょうか。
推薦という形で、会長さんを決めることでよろしいでしょうか。

（委員から「異議なし」という声あり）

異議なしという声がありますので、それでは推薦の方法で決めたいと思ひます。
ご推薦のある方どうぞ。

小原茂明委員

前会長の松葉孝博委員を推薦します。

中村課長（仮議長）

今、小原茂明委員から松葉孝博委員を推薦するという声がありました。
ほかにございますか。

（委員から「ありません」という声あり）

中村課長（仮議長）

皆様ご異議はございますか。

（委員から「異議なし」という声あり）

中村課長（仮議長）

ありがとうございます。
それでは松葉委員さんに、会長さんに決定されました。
それでは松葉委員さん、ご挨拶をお願いします。

松葉孝博委員

一生懸命努めさせていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

中村課長（仮議長）

ありがとうございました。
それでは、以後の進行につきましては、花巻市地域協議会条例第9条第3項により、会議の議

長は会長が務めることとなっておりますので、よろしくお願いいたします。

松葉議長（会長）

はい。それでは、それでは副会長の選任を行います。
立候補推薦など、提案いただければと思います。皆さんの御意見を伺います。

小原順委員

小原喜代美委員を推薦します。

松葉議長（会長）

名簿No.13の小原喜代美さんが適任ではないかという発言がありました。
そのほかございませんか。

（委員から「ありません」という声あり）

松葉議長（会長）

はい、それでは、小原喜代美さんに副会長をお願いしたいと思うのですが、皆様、異議なしと認めてよろしいでしょうか。

（委員から「異議なし」という声あり）

松葉議長（会長）

それでは小原副会長、席の移動とご挨拶をよろしくお願いいたします。

小原喜代美副会長

どうぞよろしくお願いいたします。

6 諮問

（1）花巻市まちづくり総合計画第3期中期プランについて

（久保田部長から松葉会長へ諮問書の手交後、久保田部長、富澤課長が順に資料により説明）

松葉議長（会長）

ただ今、説明が終わりました。それでは花巻市まちづくり総合計画第3期中期プランの策定について、皆さんからご質問やご意見をいただきたいと思います。ご発言をお願いします。

小原茂明委員

R3年度 東北デスティネーションキャンペーンについて教えてください。

富澤秘書政策課長

お答えさせていただきます。

分かりやすく言いますとJR東日本が中心となりまして、東北に、お客さんを送り込んでくる観光キャンペーンでございまして、今の予定ですと、来年度令和3年度から花巻市にかかわる事

業というところで、具体的な事業費ってというのが、まだ決まっていないため事業費が今のところは計上されていないという状況です。

赤坂謙委員

三点について質問いたします。

1点目、60ページ産業団地整備事業について、二枚橋地区産業用地の整備と、新たな産業団地整備に係る基本計画の策定とあります。

新規場所として具体的な候補地があれば聞かせてほしい。

2点目は図書館の件です。東和地区有線放送の議会録音中継では、今年度いっぱいかけて、立地を含めて具体的に検討すると聞いている。

文化会館大ホールは中規模修繕として事業費が計上されていることから、文化会館と図書館の併設はないというふうに理解してよろしいのでしょうか。

最後3点目ですがDMO（観光地域づくり法人）についてです。いつごろ地域づくり法人の設立をする予定であるのか伺います。

以上3点について教えてください。

赤坂秘書政策課課長補佐

1点目の産業団地の現在の状況について説明します。二枚橋地区産業団地は今年度整備が完成するという予定と聞いております。

新規の産業団地候補地は現在、花南地区での可能性について本年度調査を行っています。

実現の可能性について今後、確定した段階でこのプランに反映をさせていくということにしています。

図書館の整備につきましては、議会答弁でもお答えしていますが、現在設置後の建設方法等について、委員会等でも検討されておりますし、内部でも今後の方向性がまだ固まっていないので、こちらのほうのプランのほうには計上していないという状況です。

文化会館と図書館の併設の有無については、まだ、確定したところがないので、現在お答えできません。

富澤秘書政策課長

質問の三つ目、DMO（観光地域づくり法人）についてお答えします。

花巻観光協会と花巻温泉郷さんで構成する観光推進協議会という組織が中心になって、DMO（観光地域づくり法人）の候補者として申請をしたはずでございまして、今後について私のところでは把握してございません。

新田繁夫委員

教育関係ですけれども、145ページの教育用タブレットを活用できる児童生徒の割合についてですが、今の成果指標の割合が73.3%という意味合いなのでしょうか。

また、同ページで適正な部活動の推進とありますが、これはどういう内容ですか。

赤坂秘書政策課課長補佐

花巻市でも教育委員会のほうでは、順次各小中学校に学習用のパソコン及びタブレット等を整備していく方針でしたので、国のほうでコロナウィルス対策の関係で、タブレットをR4年までに全小中学校に配備するというような方針で現在準備していると認識しておりますけれども、こちらのほうで今後それに向けて令和4年までに100%するという国の目標にあわせて、今後花巻でも整備を進めていくということで検討することとしています。

現在ははっきりとその事業規模、積算できないということで現在掲載されていませんが、今後の国の補正予算等の動向次第で利用事業を追加することもあります。

2点目の適正な部活動の推進については、部活動指導員について特化した指導員を配置するというので、市内の11の中学校に各1名ずつ、部活動指導員を配置して、部活動の指導に当たってもらおうということで担当する顧問の負担軽減を図っているということです。

小原順委員

160 ページ

1点目市内のスポーツ関連施設について、今後計画的に改修する予定のようですが令和3年に想定されている改修内容について伺いたい。

2点目は183ページに、個人番号カードですけれども、国ではその必要性がうたわれておりますが、発行部数が少ないというような現状で、市の現在時点でのメリットってというのはどの辺にあるのかお伺いいたします。

富澤秘書政策課長

2点目の、個人番号カードのほうから先にお答えさせていただきたいと思います。

2カ月ほど前の、マイナンバーカードの市内の交付率割合で12%くらいと認識しております。

国では、定額給付金ですとか、今回の対策で、いろいろと活用を試みたというか制度としてはあったんでございますけども、市内で、例えば給付金事業で、マイナンバーカードにより申請された割合は全体の一桁台の少ない%だったようです。

今後の展開について、花巻市でどうするという話ではなくて、国では、来年3月から例えば一部、保険証のような形で使えるようにということでは打ち出しておりますが、実際に我々自治体のほうで、例えば、マイナンバーカードを読み取る機械だとかというのもその詳細まではまだ承知できてないというのが現状でございます。

赤坂秘書政策課課長補佐

スポーツ施設の整備の質問ですけれども、今年度花巻球場の改修設計、東和地域では和田プールのろ過機の更新、毘沙門ドームのシートの張りかえの設計工事、社会体育館のトイレの洋式化等は今年度事業として計画しております。

来年度におきましては、今年度設計をしました花巻球場の受電盤改修工事であったり、大迫のテニスコートの改修設計・工事を予定しています。市内には数多くのスポーツ施設がありますので、毎年計画的に改修を行っていくということです。スキー場のリフト、宮野目社会体育館とか、大迫体育館、石鳥谷地区社会体育館のLED化等今後計画的に維持補修していく予定としております。

平野榮一委員

高齢者の福祉関係について伺います。

民生委員さんの仕事がなかなか大変（111ページ）です。

高齢者からよく言われるのが、交通公共機関がなくなり、日常の買い物に、運転免許もないし、車でも行けない。不便である。地域のボランティアとして、高齢者ひとり暮らしの高齢者の買い物等に自家用車で送り迎えをする。1回500円を自己負担してもらい普通免許でもって、そういう組織を整えている地域があると伺いました。

それに対してまた市の支援もあると聞いておまして、本日会議資料ではどの事業に当たるのかお尋ねします。

富澤秘書政策課長

即答できかねますので後から、回答差し上げたいと思います。

高松の行政区の一つたしか3区だと思いますが、国の補助事業等、農業と福祉のコラボ事業みたいな形で、そういう事例があったと思います。

ただし、その事業がこの東和地域に該当するのかというところも含めて、後ほど回答させていただきたいと思います。

新田繁夫委員

マイナンバーカードの普及についてですが、また国の事業だからという言い方に聞こえたのですが、マイナポイントを普及するための注意すべき点や、目的や中身を市がもっとPRしてもらわないと制度の必要性を認識してもらえないのではないですか。これは意見です。

久保田総合政策部長

ご意見として伺いました。

平野悠広委員

ゴミののところ(74ページ)で、成果指標で一般廃棄物排出量が減っているのに、主要事業欄のごみ収集運搬事業として事業費の金額が増えているのはどうしてですか。

赤坂秘書政策課課長補佐

ゴミについてですが、家庭から排出される総量ごみではなくて、分別後燃やされるものをカウントしています。プラスチック、瓶、ペットボトル等分別が進むとごみの量は減っていきませんが、運搬費は高騰しています。

岩手中部広域行政組合で、ゴミは共同処理しており、ゴミの量に応じて負担金を決めているわけですが、人件費等の増加により経費が増えている状況と聞いております。本日は数字を持ち合わせてないので詳細はお答えできません。

三浦地域振興課課長補佐

本日欠席した武政文彦委員から、地域協議会事務局宛に中期プランに対する質問と提案としてメールが届いているのでご紹介します。

1点目は新型コロナウイルス感染症対策を想定した新たな中期プランの必要性について、2点目が成果指標の数値目標についてです。

1点目については、現在の状況に対応した素案となっていないため大幅な練り直しの必要がある。観光客数の激減、各種イベントの中止など新型コロナウイルス感染症対策の見通しが立たないなか、「新たな生活様式」「新たな社会経済活動」など行動変容や構造改革が求められている。

他方、テレワーク、在宅勤務が拡大し首都圏からの地方移住希望者の増加傾向は、花巻市にとっては大きなチャンスではないか。この内容を踏まえた総合的な施策づくりが求められる。

提案として、プランBの作成を提案する。代替え案を同時策定し、必要に応じて方針転換させることはできないものか。

2点目については、平成30年の基準値と令和2年度を比べると、数値が飛躍している事業が複数見受けられる。一挙に増えた裏付けとなる理由があるからなのか伺いたい。

松葉議長(会長)

事務局宛に武政委員からの質疑と意見書の報告でしたが、本件の回答については本人欠席し

ておりますがいかがいたしましょうか。

小原東和総合支所長

後日、書面で回答させていただきます。

松葉議長（会長）

それでは事務局が書面で回答することによってよろしくお願いします。

他にございませんでしょうか。

（委員から「なし」の声あり）

それでは質疑を打ち切ります。私ども諮問をうけておりますので、答申作業に入りたいと思います。よろしいでしょうか。

（委員から「はい」の声あり）

それでは、諮問を受けております花巻市まちづくり総合計画第3期中期プランの策定につきまして答申作業に入ります。原案を可とすることで答申してよろしいですか。

（委員から「異議なし」の声あり）

ありがとうございます。答申書の作成については、会長に一任いただき、後日各委員へ写しを郵送させていただきますので、よろしくお願いします。

その他で委員の皆様からございますか。

松葉議長（会長）

ありがとうございました。他にございませんでしょうか。

（委員から「なし」の声あり）

三浦地域振興課課長補佐（司会）

職員入れ替えのため、5分間休憩します。

三浦地域振興課課長補佐（司会）

職員紹介

(2) 花巻市公共施設マネジメント計画【実施計画編】について

(松田財務部長、古川契約管財課長が順に資料により説明)

松葉議長 (会長)

ありがとうございます。

三浦地域振興課課長補佐

地域協議会事務局から、審議の前に本件に関しまして、補足の説明をさせていただきます。

花巻市公共施設マネジメント計画、実施計画編しましては、既に花巻市公共施設マネジメント計画基本計画を元に策定されているものでございます。

実施計画におきましては、個別施設について、今後の具体的な取り組みを定めるものでございます。

計画全体の是非を行っているということではなくって、その地域のある身近な施設の今後の方向点につきまして、委員各位の御意見を伺い、本日出されて意見を参考に、計画を策定していくものでございますから、それによる検討するという形でお伺いするものでございます。

以上で補足説明を終わります。

松葉議長 (会長)

それでは今の事務局から説明ありましたので、活発な審議をどうぞよろしく願いいたします。

それでは今、説明がありましたことについて、皆様ほうから、御質問御意見等ございませんでしょうか。

松葉孝博委員 (会長)

旧土沢小学校は萬鉄五郎記念美術館の収蔵庫として使用している部分は、古いほうの校舎もありますけれども、土沢小学校というのは新しい木造のほうだけのことを言っているのか、古い、校舎と体育館の部分を言っているのか伺います。

古川契約管財課長

旧土沢小学校は古い木造の建物と比較的新しい平成元年に建てられた棟と、建物は3種類ありますが、今回活用を図ろうとするのは新しい校舎です。

古い校舎は老朽化が進んでおりまして活用が見込めておりません。

松葉孝博委員 (会長)

ほかに質疑ありませんか。

平野榮一委員

今の土沢小学校に関連して、24 ページですが、休館中のふるさと歴史資料館は、資料移転を実施したうえでその上で廃止と決めているが、どこに資料移転するのか伺います。

萬記念美術館のほうは、明記してありますが、今回の東和小学校統合に伴って、旧六校にあった学校の財産がたくさん収納してある。それらの資料は、今後廃棄する予定なのか伺います。

東和町地内の六つあった小学校の資料をなくしてしまうのも大変忍びない。

ふるさと歴史資料館に収納してある資料のなかには、町民から預託を受けている大事な資料もあります。

小原支所長

ふるさと歴史資料館につきましては現在休館中ということで、昨年開館しました東和コミュニティセンターで展示するために基本構想段階から考えて整備しています。

平野榮一委員

ほかの収納資料につきましては、どこの振興センターに収納しているのか伺います。

及川地域支援監

旧成島小学校、現在の成島振興センター2階に一部展示資料を収納しております。
また一部は、田瀬振興センター2階にも収納を予定しております。

小原支所長

地域の皆様から預託された資料が大量にありまして、農具、民具など様々な種類があります。
まずは一旦資料を成島振興センター、田瀬振興センターに保管すると聞いております。
収納している資料ですが、預けていただいた方の現在の所在がわからなくなったりしておりまして、かなりの数あるそうですが、返還の宛所がない品を市が勝手に処分できないと考えております。

平野榮一委員

整備台帳により、記載されている所有者の方が転居したり亡くなったりする場合がありますが、現物との相違とか、所有者の特定が難しくなっているのではないかと思います。
同じ道具でも、個別特定が難しくなっているのではないかと思います。

小原支所長

預かりしているものについては市の責任において、現時点においても所有者台帳の管理がされていると認識しています。

平野榮一委員

旧小学校6校の収納品があると思います。収納している楽器は年数も経過したため使えないものもあるかと思われます。
例えば旧土沢小学校にもたくさん収納品が残っているはずですが、そのようなものはどのように扱うのか伺います。

及川支援監

旧土沢小学校には学校関係の収納品はほとんどなかったと思います。収納品の一部は被災地支援に使ったものもあります。旧校舎に収納している数はそれほど多くなかったと記憶しております。
また、ピアノは東和コミュニティセンター多目的ホールで再利用しております。
その他の収納品はほとんど残っておりません。

赤坂謙委員

600施設についてさまざまな条件を加味して、補助事業としてあったでしょうし、補助事業等の制約があるなかで、詳細に検討していった計画なので、実態にあつて非常に細かく方向性を出している、譲渡など相手のある協議もこれから協議していくのだと思います。

廃止、解体と方向性をだしたのはいいと思います。

48 ページ、旧まん福についてですが何年か前に市が莫大な経費を費やして購入した施設です。

これを解体すると記載されている。市議会においてもどういう議論がなされたかわからないんですけど、現在の状況ですね、地域の同意とかというのを協議しながら決定したと思うのですが、協議しながら解体という方向性を出したと思っています。

解体とした経緯等を説明してほしい。

松田財務部長

旧まん福につきましては、皆さんも御存じのとおり寄附を受けて建物を所有してるわけですが、その活用方法がないかということで協議しましたが集会施設として活用する場合には、現行の建築基準法等に適合する必要がある、更に耐震工事や消防施設整備に多額の費用を要することから、民間で使えないかという視点で、昨年度マーケットサウンディング調査ということで、御提案をいただいたところであります。

その結果は、1 件、申出の提案もあったのですが、やはり、全て、市の経費、市の負担でというようなアイデアでした。

民間の、資本なりアイデアをもってしても活用するには難しいという結論となったところで、議会でも同様のご質問いただきまして、その旨を議会で答弁させていただいておりまして、このままでは維持管理もかかるということもございますし、景観上の問題ということもありますので、今年度の当初予算において、解体の設計費を予算計上させていただいて設計を進めている状況でございます。

その後につきましては更地になった場合には、再度土地の利活用を考えていかなければならないことで現在進めているところです。

松葉議長（会長）

ほかにございませんか。よろしいですか。

（委員から「なし」の声あり）

それでは、三つの意見が出されていますので、以上の意見を計画の参考としていただいて質疑のほうは終了したいと思います。

それでは、その他事務局から何かございますか。

（事務局から「なし」）

それでは、本日の協議が終了したいと思います。

大変お疲れさまでございました。

本日の案件は以上となります。ありがとうございました。